

Refresh!!

No. 63

2022年1月31日発行

TAKE FREE

特集 新年のご挨拶



新年のご挨拶

病院長 近藤 匡



2018年4月に水戸協同病院から赴任してきて以来、高萩では4回目の新年のご挨拶となりました。着任当初より安全な周産期医療の維持と、安心な高齢者医療の提供を目標として取り組んでまいりました。2017年4月より当院では小児科外来診療が停止していましたが、県内各病院の協力を得て昨年4月から週に4日の外来体制を組むことができました。新生児の診察だけではなく、乳幼児健診や予防接種などを通じて、これからは地域の子育て環境づくりに少しでも役立てればと思います。高齢者医療の要となる内科診療につきまは、常勤医師数の減少により皆様にご心配をおかけしましたが、茨城県厚生連より常

勤医師1人の赴任が決まり、また期間ロテーション医師の派遣を受け入れて診療体制を維持することとなりました。整形外科、脳外科、外科、歯科口腔外科診療を継続して高齢者医療に貢献できるように努めて参ります。

年末までに新型コロナウイルスの感染数は減少しておりますが、変異株による感染者数の再増加は避けられないことは明らかです。現在のところ3回目ワクチン接種を1月下旬から開始するべく準備中です。当院は妊産婦との動線分離が困難なことより、コロナ患者の入院受け入れを行ってはおりませんが、ワクチン接種、メディカルチェック、中和抗体投与体制構築など、入院受け入れ以外で出来ることはすべて協力しております。今年も職員一丸となって感染対策に取り組んでいきたいと思っております。



赤ちゃんのお薬の内服について

薬剤部副部長 中庭 清子

当院では、2021年4月より小児科外来の診察を再開しました。今回は赤ちゃんにお薬を飲ませる方法（コツ）についてお話しします。

まず、飲ませる直前に少量の水を加えて混ぜ、スプーンやスポイトで口の中に、その後水を飲ませます。話しかけて上手に飲めたら褒めてあげましょう。

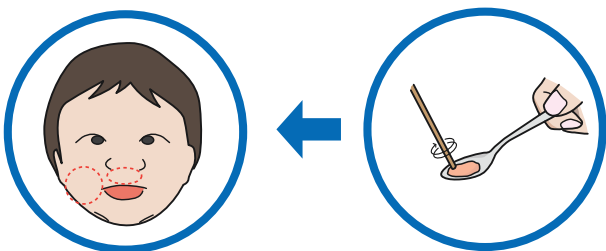
もしくは、少量の水を加えて練ってペースト状にし、口の中の頬や上あごの内側に塗りつけてから水を飲ませます。舌先は苦味を強く感じるので避けましょう。

または、食べ物に混ぜることで薬の味を隠してしまう方法もあります。アイスクリームやシャーベットなどは冷たさで味を感じにくくします。

プリンやチョコレートクリーム、コンデンスミルクなどに混ぜても良いでしょう。

混ぜてはいけないものは、ミルクやごはんなどの主食です。薬の味のせいで主食が嫌いになってしまうおそれがあります。

最後に、1歳未満の乳児には乳児ポツリヌス症を発症する危険性があるので、「はちみつ」は与えないように注意してください。



少量の水を加えて軽く練り、お子さんの上あご・頬の内側に塗ったあと水を飲ませます

Dept 「臨床工学部のはなし」

高萩協同病院の部門紹介

はじめまして、臨床工学部です。

現在、臨床工学部には2名の臨床工学技士が生命維持管理装置の保守点検や管理を行っています。生命維持管理装置とは心臓、肺、腎臓、肝臓などの機能を補助、代行する医療機器のことを指します。当院では、肺の機能を助ける人工呼吸器、弱ってしまった腎臓の一部の機能を代替する血液浄化装置、産まれたばかりの赤ちゃんにお母さんのおなかの中と同じような環境を提供する保育器、不整脈で痙攣してしまった心臓の動きを電気ショックで正常に戻すことができる除細動器、手術を受ける方に麻酔をかけ手術中の呼吸を代替する麻酔器などが生命維持管理装置にあたります。

その他にもお薬を決められた時間で決められた量だけ注入する事のできる輸液ポンプやシリンジポンプなどの医療機器の保守点検や管理を行っています。

患者さんと直接お会いすることはほとんどございませんが、陰ながら、安全で安心な医療を提供できるよう、日々努めております。



高萩協同病院の施設紹介

当院手術室は4部屋あり、整形外科・外科・産婦人科・歯科口腔外科・脳外科の手術を実施しております。

手術を受けるということは、ほとんどの患者さんにとって未知で不安なものです。その漠然とした不安を理解し、患者さんが安心して手術が受けられる



「手術室のはなし」 Facilities

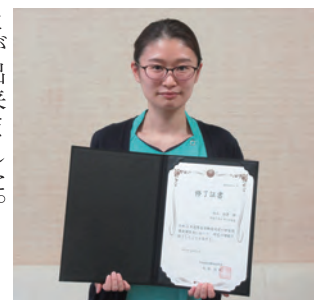
ように手術室スタッフが術前・術後の訪問を実施し、良好な信頼関係を築くための努力をしています。

手術に対する不安を軽減し安心・安全な手術が提供できるよう、スタッフ一丸となって業務に取り組んでいます。



Takahagi Fresh News.

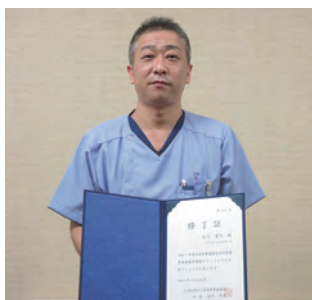
実習指導者研修に参加して



とが出来ました。

同研修では、指導者・学生・患者役を演じることで、それぞれの気持ちを知り、感じる事が出来ました。看護も教育も一回性の場であり、ひとつひとつの経験を大切にしていきたいと思っています。

認定看護管理者研修セカンドレベルを受講して



今年度、茨城県看護協会で行われた認定看護管理者研修セカンドレベルを受講しました。講義、統合演習を合わせて180時間、さらに地域連携の現状を知るため2日間の他施設での実習を行いました。そして11月24日認定看護管理者教育運営委員会において、全科目の修了を認められ、修了証を頂きました。看護管理者として、この研修での学びを現場での課題解決に活かしていきたいけるよう、看護部一丸となって取り組んで参りたいと思います。

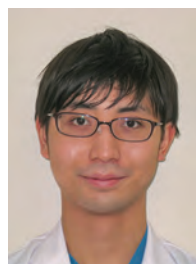
※認定看護管理者研修は、看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度の習得及び組織改善ができる能力を養うために実施されている研修です

入院必需品のレンタルが開始されました

2021年12月1日からCS(ケアサポート)セットのレンタルを開始しました。CSセットとは衣類やタオル類だけでなく、日用品や紙おむつ類を日額定額制でご利用いただけるサービスです。入院準備や洗濯、補充にかかる手間を軽減することが出来ますので、ご利用を希望される方は病院職員へお尋ねください。



内科医師 原 大知



水戸協同病院から内科医として参りました、3年目の原です。県北の医療圏で

研修するのは3度目なので、郷愁を感じています。緑ある土地と想って3カ月間頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。

内科医師 松本 貴文



1月からお世話になります。皆様のお力になれるように尽力してまいります。

よろしくお願いたします。

NEW COMER — 新任医師紹介

発行所：県北医療センター高萩協同病院
 発行人：近藤 匡
 編集：広報ふれあい委員会
 編集協力：協同メディカルサービス株式会社

〒318-0004 高萩市大字上手綱字上ヶ穂町 1006 番-9
 Tel : 0293-23-1122 takahagi-kyodo-hp.jp/



高萩中学校から可愛いメッセージが届きました。ありがとうございます。これを励みに頑張ります。